

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こあ きっず ばいん		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 1日		2025年 8月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年 8月 16日		2025年 8月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 職員が充実しており、子どもたちとゆっくり関われる時間や色々な意見の提案や個別での支援を行える。 男女の職員がおり、利用児の男女に合わせた対応が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 資格を持った職員がいることで色々な視点から子どもたちの観察を行い、よりよい支援に繋げていける。療育中も子どもたちとゆっくり会話をしながら関われることで、伝え方などのSSTと一緒に考え取り組むことができる。 男女の職員がいることで、男子の利用児、女子の利用児の対応がすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資格を持った職員はいるが、様々な専門的な資格を持った職員を増やすことで、より様々な視点を増やし支援に繋げていける。
2	<ul style="list-style-type: none"> 活動プログラムが充実しており、季節の行事を取り入れたり、各曜日に合わせたプログラムの提案や職員が案を持ち寄りマンネリ化しないような工夫を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の集団遊びの提案を一人の職員が決めるのではなく、職員全体でプログラムを検討を行うことで、同じプログラムを行わないでマンネリ化しないよう意識を行っている。 プログラムの検討も責任者が把握し、散歩のルートや公園など事業所外に行く時は、必ずどの場所に行くのかどのルートを使うのか確認を行い、安全に配慮を行い取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々なプログラムを取り入れることで、子どもたちが好きな取り組みを増えたり、やってみようと思える気持ちを育てていけるような関りを行う。 季節のプログラムも入れることで、季節を感じる経験などにも繋げていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> 毎週各事業所の会議や全体会議、月1回処遇検討会を行ったり、事業所内での研修も行っている。 外部の研修も積極的に参加してもらい、研修後には会議等で報告を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎などでなかなか話し合うことが出来ない職員間も、会議等でしっかりと子どもたちの状況把握を行えるようにしている。 研修会や検討会を行い、職員一人ひとりが支援について考えられる機会を作り、自分の意見を出し合える機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 検討会はもちろん、職員が学びたいことなども取り入れながら研修会を行う。 毎週の会議は継続して行い、子どもたちの療育に繋げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 地域との連携が難しく、毎週地域のプールや公園やスーパーなどには行っているが、事業所内に地域の方を招くなどは行っていない。 各学校との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校や中学校、高校との連携は難しく、送迎時に話をするがゆっくり話す機会があまりなく、学校が終わってからの会議になり子どもたちに利用時間と重なってしまい、なかなか会う時間が取れずにいる。 地域との連携も事業所内に地域の方を招くことができておらず、イベント等はできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所側から学校に対して会議の提案を行ったり、相談員の方に間に入っただき連携を深めていけるようにする。会議の時間等も学校の都合もあるので、学校が早く終わる時間帯などの提案も行う。 地域との繋がりは、まずは事業所がお休みの日に事業所の開放を行い、どのような場所なのか地域の方に知ってもらう。
2	<ul style="list-style-type: none"> 事業所のプログラムの発信をSNSで行っているが、定期的できておらず、保護者の方が事業所の取り組みをわからないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月おたよりで発信したり、SNSを通じて活動プログラムを発信を行っているが、おたよりは定期的に配っているが、SNSでの発信は不定期で実際に取り組んだ内容を伝えられずにいる。 取り組みの写真を撮れずにおり、発信するのが言葉のみになってしまい、上手く伝えられずにいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発信を行う職員を配置し、定期的な発信を行っていきようにする。 写真も撮るように職員側が意識を行い、活動を言葉のみでなく画像でも伝えられるようにする。
3	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会などは今年から行っているが、家族支援の部分で事業所に来ていただいている家族と交流会を行ったり、兄弟を招いて交流するなど行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会の実施は行っているが、保護者同士の話しのみで終わってしまっている。 兄弟を招くことは出来ておらず、イベント等も利用児のみの参加で親子イベント等は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 話のみの保護者会ではなく、保護者会で研修を行ったり、兄弟を招いたイベントを行うなど家族支援も行っていく。 イベントも親子参加のイベント行うなどし、日頃の子どもの様子も見てもらえる機会を作る。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こあ きっず ばいん

公表日 2025年 10月 18日

利用児童数

28

回収数

18

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	0	0	2	・最近活動中に見学に行けていないので・・・ ・1階2階があり、十分なスペースがあると思う	・定期的な施設内の見学会の実施
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	2	0	3	・最近活動中に見学に行けていないので・・・	・定期的な施設内の見学会の実施
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	3	0	2	・最近活動中に見学に行けていないので・・・ ・学習と遊びスペースが分かれていて、子どもの切り替えに対応していると思う。	・定期的な施設内の見学会の実施
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	16	1	0	1	・生活空間はカラフルで子どもたちがわくわくしそうな環境です。非常に清潔に保たれています。 ・いつも清潔できれいにしている。	・今後も清潔に保ってまいります。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	1	・子どもの事を理解しようとする先生方の姿勢を常に感じます。日々変化する子どもの事をよく理解されています。 ・子どもの特性を理解してくれた上で、支援してくれている。	・今後も研修会等を開いて、療育に繋げていけるようにする。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1	0	0	・合っています。その為、子どもも見通しがたてやすく期待を持って通所しています。	・今後も続けてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0	・定期的に面談をしてきて、子や親の思いを考え計画してくれている。	・今後も続けてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	1	・面談の踏まえて具体的な支援内容を作成してくれている。	・今後も続けてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	1	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	1	・毎月の活動プログラムは工夫されていて、子どもも楽しく学んでいる様です。 ・色々な活動内容があり、毎回子どもが楽しめると思う。	・今後も続けてまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	1	8		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1	0	0	・利用前に丁寧な説明をもらった。	・今後も続けてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	1	0	0	・利用前に用紙を用いて説明してもらった。	・今後も続けてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	3	0	1	・定期的に保護者会を開催してくれて他の保護者と意見交換できるのがありがたい。	・今後も続けてまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	0	・お忙しい中でも子どもの状況を必ず伝えて下さります。 ・連絡帳や送迎の際に、子どもについて共有できている。	・今後も続けてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	0	0	0	・子どもに対する困り事等、熱心に助言して下さり、心から助かっています。子育ての支えとなっています。 ・定期的に面談をしてくれる。	・今後も続けてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1	0	0	・職員さんに子どもだけでなく、親のことも気にかけてもらえ心強い存在です。	・今後も続けてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	9	3	1	3	・まだ入って短いためわかりません。 ・保護者会の交流会を増やしてほしい。 ・保護者同士の交流会を開催してくれて意見交換できるのはありがたい。きょうだい同士の交流はわからない。	・現在は4か月に1度の保護者の為、今後は保護者会での研修会なども検討していく。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・都度迅速に対応していただき、心強く思っています。 ・まだわかりませんが、丁寧だと思います。 	・今後も続けてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに対しては、子どもの目線に立ち、保護者に対しても正しく情報を伝える配慮頂いています。 ・連絡帳や送迎時に情報共有してくれている。 	・今後も続けてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS、とても楽しく拝見しています。 ・SNSや通信で発信してくれている。 	・今後も続けてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中に避難訓練をいれてくれている。 	・今後も続けてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに連絡を頂けるので、安心していただけます。対応も適切です。 	・今後も続けてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・安心する場所になっているようです。 ・大好きな場所です。 ・すごく落ち着くと言っていました。 ・ほぼ嫌がらずに通所してくれている。 	・ありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しめています ・事業所へ行きたいと楽しみに口にしてます。 ・楽しみにしています。子どもに笑顔が増えました。 ・楽しみに通所している。 	・ありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・満足しています。子どもとても先生方が大好きで感謝の気持ちでいっぱいです。 ・もっと早く知りたかったです。 ・いつも丁寧に対応していただき、色々なイベントに参加させてもらい感謝しています。 ・親も子ども十分な支援をして頂けて満足しています。 	・ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こあ きつず ばいん		公表日		2025年 10月 18日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3		・活動を分けて適切なスペースが保てるようにしている。 ・年齢に合わせて床の素材を変えている。 ・1階2階を使い分け活動している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		・最低人数以上配置している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3		・スケジュールや送迎メンバーなど、視覚支援を活用している。 ・日課の張り出し、色味の統一をしている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3		・その日の活動に合わせて利用する場所や配置を変えている。 ・個々で使えるざるなどを使用したり、日々掃除を行い清潔に使っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3		・子どもの状況に応じて使用している。 ・相談室や職員室を使っている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3		・会議には基本的に全員参加し、振り返りを行っている。 ・シートを記入して職員間での共有を行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		・職員に内容は共有され、改善策も伝えられている。 ・会議で話し合っている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		・会議や日々のやり取りの中で、話し合いはしている。 ・個別で聞き取りを行い、改善を行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	・行っていない	・今後は外部評価も入れていきたい。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		・研修の案内はその都度連絡が入る。受講した際は、職員間で共有している。 ・研修は定期的に共有している。 ・会議の時間に研修等を行っている。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3		・HP上に支援プログラムは公表している。 ・毎月おたよりの作成		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3		・子どものニーズを基に個別支援を作成している。 ・聞き取り・面談・会話をし作成を行っている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		・日頃からそれぞれの様子を伝えている。職員の目線も参考にされている。 ・月1度ケース会議を行い、アプリ等でも確認を行っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		・職員間で共有し、計画に沿った支援に努めている。 ・アプリ等で共有を行い、自由に閲覧できる環境を作っている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		・日々の子どもの記録はとっており、月に一度検討会を行っている。 ・普段から児童との会話に意識をしてニーズや不満の確認をしている。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3		・各項目が具体的な支援内容となっている。 ・計画を行っている。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月職員で担当を定め、相談しながら予定を立てている。 ・必要に応じて聞いたり、会議したりし進めている。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の状況に合わせてプログラムの内容を変更している。 ・マンネリ化しないように互いに声を掛け合いあっている。季節の行事も行っている。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個別遊び、集団遊びは毎日取り入れ、子どものその日の状況に応じて行っている。 ・毎日の遊びをそれぞれ考えている。 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に療育内容や職員の動きを確認した上で行っている。 ・アプリ等で日々確認を行っている。 ・アプリ等を活用し、共有している。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の関係上全員では難しいが、各自話し合ったり、アプリ内での共有は行っている。 ・アプリ等で日々行っている。 ・アプリ等を活用し、共有している。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、それぞれの様子を記録している。 ・毎利用日に記録を行っている。 ・できるだけその日の内に記録し、振り返りをしている。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度以内に見直しを行っている。 ・保護者・利用児、職員間で話を行っている。 	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の中で色々な場面を通じて組み合わせさせて行われている。 ・行っている。 	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・選択肢を提示しながら進めていくことがどの子にも支援できるように努めている。 ・発信できない児童から自ら決定できるようにしている。 	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者が参加している。 ・参加している。 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の送迎時に必ず引き継ぎをしている。 ・必要に応じて連携をとっている。 ・必要に応じて対応している。 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校からは放デイに対して伝達されている。 ・こちらから学校や病院に問い合わせている。 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていない。保護者への聞き取りのみ行っている。 	・他機関との連携は難しく、連絡が取れずにいるので、今後は相互理解にも努めていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童がいない。 ・対象者がなし。 	・対象児童がいる場合は、情報の提供を行う。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていない。 	・支援センターとの繋がりはなく助言など受ける場がないので、研修等が開かれる際は参加していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていない。 	・地域とどのように繋がっていいのか難しく、今後もどのように繋がっていいのか職員間でも検討を行っていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていない。 	・まだ参加が出来ていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時、メールや電話などで日々の様子は伝えている。 ・アプリや電話、連絡帳など使っている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアトレ等は行っていない。 	・家族支援プログラムは実施できていないので、まずは家族が参加できる研修会などを行っていきよう検討を行う。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明を行っている。 ・重要事項説明の時に行っている。 	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 必ず面談の場を設け、子どもと保護者の意向は確認している。 面談を行っている。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 説明を行い同意を得ている。 説明を行っている。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 保護者からの相談があれば面談したり、電話、メールなどでも支援を行っている。 説明を行っている。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 保護者会を行い、保護者同士の交流の場を設けている。 不定期であるが実施している。 	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> すぐに対応し、職員間でも周知されている。 管理者がすぐに対応している。 何かあった際には、管理者へ伝え対応している。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> SNSを利用し、活動内容を発信している。 インスタの発信、HPと共有されている。 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 全職員に周知の上、各自留意している。 鍵付きの書庫に保管している。 保管庫に必ず施錠し職員にもしっかり伝えている。 	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 各利用児に応じた配慮ができるように努めている。 イラスト・カード等で日々の行動観察を 	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3	<ul style="list-style-type: none"> 行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との関わりはほとんどないため、事業所ですでできることを検討していく。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 色々な場所を想定した訓練をするように努めている。 おたよりで周知し、毎月避難訓練を実施している。 毎月必ず行っている。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に避難訓練を行っている。 救出の訓練は行っていない。 毎月必ず行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害を想定した訓練を、児童発達支援と共に訓練を行う。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 保護者に確認し、情報は周知している。 保護者に共有している。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 保護者の確認し、情報は周知し対応している。 保護者に確認を行っている。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 療育前後に危険な所はないか確認は行ったり、会議で話し合いを行っている。 備蓄も行っている。 	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> レジメで共有し、アプリや電話等も使用している。 	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 会議で振り返りを行い、全職員で検討している。 毎月確認を行っている。 ヒヤリハットがあった場合、まとめた用紙を職員間で共有している。 	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 研修を受け、職員間でその内容を共有している。 研修を行っている。 		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3		<ul style="list-style-type: none"> 面談時に了解を得ている。計画書に記載も行っている。 行っている。 		